



※本資料は、米国 Criteo より 11 月 4 日に発表されたプレスリリースの抄訳です。

2014 年 11 月 6 日

## Criteo、2014 年第 3 四半期の決算を発表 過去最高の業績を達成し、通年の業績予想を上方修正

**2014 年 11 月 4 日 米国ニューヨーク発**—デジタルパフォーマンス広告に特化したグローバルなテクノロジーリーダーである Criteo（クリテオ、Nasdaq：CRTO、本社：フランス、CEO 兼共同創設者：ジャン-バティスト・リュデル、以下 Criteo）は本日、2014 年 9 月 30 日を末日とする 2014 年第 3 四半期の決算を発表しました。

### 業績ハイライト

- 2014 年第 3 四半期の売上高は 1 億 9,440 万ユーロと、前年同期の 1 億 1,380 万ユーロから 70.9%（為替変動の影響を除いた場合 71.9%<sup>1</sup>）増加しました。
- 2014 年第 3 四半期のトラフィック獲得コスト（TAC）を除いた実質売上高は 7,760 万ユーロと、前年同期の 4,680 万ユーロから 65.8%（為替変動の影響を除いた場合 66.5%）増加しました。
- 2014 年第 3 四半期の純利益は 1,150 万ユーロと、前年同期の 300 万ユーロから 840 万ユーロ増加しました。
- 2014 年第 3 四半期の調整 EBITDA は 1,980 万ユーロと、前年同期の 1,160 万ユーロから 71.4%（為替変動の影響を除いた場合 73.1%）増加しました。
- 2014 年第 3 四半期の営業活動によるキャッシュフローは 2,550 万ユーロと、前年同期の 2,170 万ユーロから 370 万ユーロ増加しました。
- 2014 年第 3 四半期のフリーキャッシュフローは 1,440 万ユーロで、前年同期のマイナス 190 万ユーロから 1,630 万ユーロ増加しました。

### エグゼクティブのコメント

Criteo の最高経営責任者（CEO）兼共同創設者であるジャン-バティスト・リュデルは、「今期も予想を上回り、過去最高の業績を達成しました。当社にとって広告のパフォーマンスが全ての基盤であり、今後も引き続きクライアントの売上拡大に貢献するという当社の目標を実現してまいります」と述べています。

---

<sup>1</sup>外国為替変動の影響を除き、2013 年の平均為替レートを使って 2014 年の値を設定しなおすことにより算出。

## ビジネスハイライト

- 2014 年第 3 四半期中、コンバージョンが最大化されるよう機能を拡張した Criteo エンジンを発表し、当期末までにクライアントベースの 78%に提供しました。
- 2014 年第 3 四半期中、クライアントベースの 74%が Criteo の（PC からモバイルまでカバーする）マルチスクリーンソリューションを採用しました。
- 南・北・中央アメリカにおける前年比成長率（為替変動の影響を除く）は引き続き加速し、主に米国の堅調な伸びによって、第 2 四半期の 78%から 97%へと上昇しました。
- 2014 年第 3 四半期中、総広告主数は前年同期から 42%（450）増加し、過去最高の 6,581 に達しました。
- 2014 年第 3 四半期中、以下をはじめとするクライアントと新たに契約を結びました。
  - 南・北・中央アメリカ：Carrentals.com、Online Shoes、Shoeme、Thredup、Travelocity
  - EMEA：Ford、Fotocasa、Openbank、Sephora
  - アジア太平洋地域：Airbnb、Hyundai Hmall、Lazada、MakeMyTrip

本リリースの全文は[英文資料](#)をご参照ください。

###

## Criteo（クリテオ）について

Criteo は一人ひとりの興味・関心と関連性の高いパーソナライズされたデジタルパフォーマンス広告をスケーラブルに提供しています。広告クリック後のコンバージョンを予測、最適化することで、ROI（投資利益率）の透明性を確保し、測定を容易にします。フランスに本社を置く Criteo は南北アメリカ、ヨーロッパ、アジアに 21 カ所のオフィスを展開し、1,000 名を超える従業員を擁して世界各国 8,000 以上のパブリッシャーと直接取引関係を結び、6,000 以上の広告主の広告を生成・配信しています。

詳細は <http://www.criteo.com> をご覧ください。

CRITEO 株式会社はその日本法人です。詳細は <http://www.criteo.com/jp> をご覧ください。

## 本リリースに関するお問い合わせ先：

CRITEO 株式会社 広報担当：PressAPAC@criteo.com